

## 中国女 (1967)

LA CHINOISE

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 フランス  
色彩 Color  
時間 103分  
初公開日 1969/05/30  
公開情報 フィルム・アート  
リバイバル 1998/08 [ザニフィルムズ]

## 【解説】

毛沢東主義（マオイズム）に染まっていた頃のゴダール映画は相当に難解である。大人たちが夏のバカンスに出て留守の家に5人の若者――女子大生ヴェロニク、画家キリロフ、経済学者アンリ、元売春婦イヴォヌ、俳優ギョームーが集い、ディスカッションを繰り広げ、それぞれ熱烈なマオイストとなる。そして、思想を行動に移そうと、反動的な文化相の暗殺を企てるが……。修正主義者が出て仲間割れが起きたり、実際の革命をスケール・ダウンした“ごっこ”映画の感は免れ得ないが、それは作者の暗に意図した警告か。だいたい、その後の新左翼運動の実態はそんなふうだったのだ、という意味では先見的な作品。67年ヴェネチア映画祭審査員特別賞受賞。

## 【クレジット】

監督 ジャン＝リュック・ゴダール Jean-Luc Godard  
製作 マグ・ボダール Mag Bodard  
脚本 ジャン＝リュック・ゴダール Jean-Luc Godard  
撮影 ラウール・クタール Raoul Coutard  
音楽 クロード・シャンヌ  
出演 アンヌ・ヴィアゼムスキー Anne Wiazemsky  
ジャン＝ピエール・レオ Jean-Pierre Leaud  
ジュリエット・ベルト Juliet Berto  
フランシス・ジャンソン  
ミシェル・セメニアコ  
レクス・デ・ブロイン